

工事写真報告書

工事番号 平成 26 年度

工事名 ○様邸

工事箇所 外壁・その他塗装工事一式

工事住所 福岡市 南区 鶴田

工 期 着 手 平 成 年 月 日

竣 工 平 成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外觀



外觀



外觀



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装を二回していきます。



破風板

経年劣化しています。

下地処理をおこない、下塗り・上塗りの塗装をしていきます。



樋

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。
この状態になると防水効果が低下し表面から水や湿気を吸い込んでしまいサビの発生や腐食につながりますので、早めの塗装をお勧めします。



雨戸

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



雨戸 サビ発生部

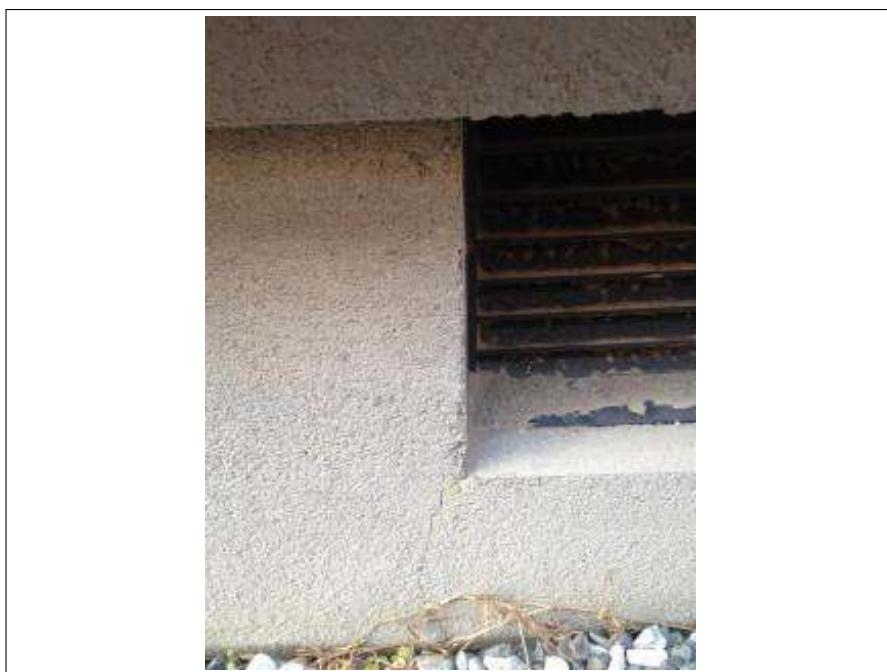
対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



換気フード

この部分も鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



基礎 クラック

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビに入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



外壁 色褪せ部

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



外壁クラック

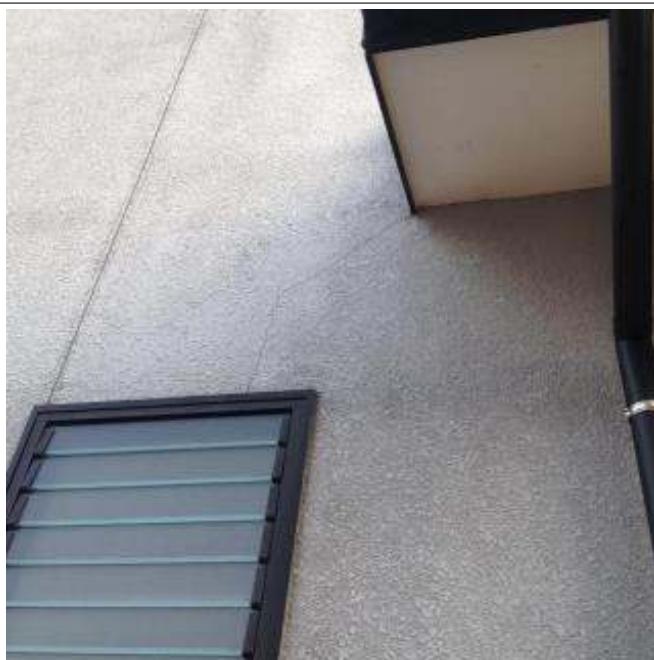
数か所見られました。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



外壁クラック

クラックは縦よりも横や斜めのキレツはあまり良くないので、早めの修繕・塗装をお勧めします。



外壁クラック

同上

外壁クラック

数か所見られました。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



外壁クラック

同上



外壁クラック

同上



外壁カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にいくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



外壁カビ発生部

対処方法

いくら高压洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。



外壁カビ発生部

同上